

令和7年度 第1回 旭川市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会  
障害者福祉施設等整備部会 会議結果

1 開催期間

令和8年1月5日（月）から令和8年1月13日（火）まで

2 開催場所

書面開催

3 参加者【委員 6名】

吉田 貴彦委員、秋葉 裕美委員、加藤 弘委員

嵯峨 浩樹委員、地下 弘子委員、石戸谷 康治委員

4 議事及び資料

(1) 令和8年度旭川市障がい者福祉施設等整備方針（案）について

- ・令和8年度旭川市障がい者福祉施設等整備方針（案）（資料1）

(2) 令和8年度旭川市障がい者福祉施設等整備・運営計画募集要項（案）について

- ・令和8年度旭川市障がい者福祉施設等整備・運営計画募集要項（案）（資料2）

5 意見等

別紙のとおり

【議事１ 令和８年度旭川市障がい者福祉施設等整備方針（案）について】

・意見なし

【議事２

令和８年度旭川市障がい者福祉施設等整備運営計画募集要項（案）について】

	質問・意見	理由等
① 様式第 ９～ １２号	ア 重度障がい者（強度行動障害、医療的ケア児者）に関する加点の設定をしてはどうか。	医療的ケア児者と強度行動障害を受け入れるには、設計の時点で配慮しなければならないこととこれらに対応できる人材等の配慮を行う必要があると考えるため。
	イ 人員不足と資格要件に対する考え方を確認できる項目を設定してはどうか。	新規事業を始めるにあたり、人材確保は必要不可欠であり、強度行動障害の基礎研修並びに実践研修の有無、看護師、理学療法士、作業療法士等の資格を持っている方の採用についてのとらえ方を含め、人材確保に対する考え方を確認する必要があると考えるため。
	ウ 入浴支援を行う場合の加点を設定してはどうか。	在宅生活を送っている障害児者には入浴が困難な方も多い。現状で入浴サービスを行っている事業所は少ないことから、重度の障害の方でも対応できる入浴支援を少しでも増やすことが必要であると考えするため。
	エ 日中活動において、専門的かつ特色ある活動を行う場合の加点を設定してはどうか。	生活介護の中心的機能である日中活動については、本人の自己実現や役割獲得につながる内容が求められるほか、訓練にとどまらず日常生活の中で自然に能力を発揮できる環境づくりが重要である。そのために、様々な日中活動がある中で、専門的かつ特色のある活動を提供できる事業所を増やすことが必要であると考えするため。

	質問・意見	理由等
② その他	昨年度の短期入所の公募の時はどこも応募がなかったと聞いている。公募の期間が短すぎるので、もう少し期間を長くしてはどうか。	もう少し期間が長ければ、様々な法人が参入でき、よりよい事業所が選択できると思われるため。